

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371301165
事業所名	グループホーム集い

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	日々の散歩外出での交流や自治会を通じての地域行事に利用者が参加している。 地域ボランティアの活用や大学生の実習受け入れなど地域住民を施設に招き入れ施設認知度向上に取り組んでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	いきいき支援センターや民生委員、知見者、利用者家族が参加して年6回の運営推進会議が開催されている。 施設状況や関心の高い「身体拘束」をテーマに参加者からの意見収集によりホームのサービス向上に取り組んでいる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護受給者も入居しており市の担当部署とは定期的な連絡・報告を行っている。施設運営に関する諸問題については常に市の担当部署に確認して対応している。 市開催の研修など積極的に参加もしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族来設時に直接聞き取りしているほか「意見箱」を設置して意見・要望が出しやすい環境づくりに努めている。改善対応した内容は施設内に掲示している。「集いだより」が発行されており、家族等に対しての情報提供に前向きである。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○